

◇「行事」は、子どもたちの心身を育てます！

①運動会から…

6月1日(日)に実施できた運動会の朝、登校してきた1年生の男の子が、「今日ね、僕のお父さんもお母さんも、おじいちゃんもおばあちゃんも、みんな来るんだよ！」と、家族に応援してもらえる嬉しさを話してくれました。

1・2年生の子どもたちの「レッツダンス&玉入れ」は、どの子も体を大きく動かして楽しそうに踊るかわいらしい姿、一生懸命にカゴに玉を入れようとするひたむきさを見ることができました。3・4年生の子どもたちのダンス「四賀小のアイドル



は3,4年生よ！」では、アップテンポな曲ながら、歌詞を口ずさみながら、笑顔で軽快に踊っている姿が印象的でした。5・6年生の子どもたちの組体操「咲き誇る！四賀の華！」は、みんなで合わせる美しさ、協力して組みあげる力強さがありました。互いに声をかけあい

支え合おうとする素晴らしい姿が見られました。

4月からのわずかな期間でしたが、子どもたちは運動会のスローガン「最後まであきらめずに、仲間と協力して、やりきろう運動会」を達成に向けて、精いっぱい表現を見せてくれました。



②国立信州高遠青少年自然の家キャンプ(5年生)から…

6月18日(水)～19日(木)まで、5年生は国立信州高遠青少年自然の家を利用したのキャンプに行きました。梅雨の時期とは思えない晴天続きの2日間で、マレットゴルフ・水生生物観察・野外炊飯・キャンプファイヤー・マイ箸づくり等、計画していた活動を全て実施することができました。普段とは違う環境で、友だちと過ごす嬉しさもあり、はじめのうちはお喋りがやまず、整列にも時間がかかっていましたが、徐々に「早く並んで！」や「静かに！」といった声が子どもたちから出るようになっていたこと、「自分たちで」という気持ちの高まりが見られたこと、とても嬉しく思いました。



一つの行事が終わるごとに、友だちとの関わり方、努力することのよさ、「自分たちで」等の大切さを学んでいる子どもたちです。今後も、子どもたちが日々の学習活動の中で「志高く 大きな心で人のために(学校教育目標)」を体現していけるように、指導・支援していきます。宜しく願いいたします。



◇参観日・情報モラル講演会(6月24日)へのご参加、ありがとうございました！

「子どもとメディア信州」代表の松島恒志先生を講師に迎え、「ネットモラル講演会」として4～6年生の子どもたちと保護者の皆様向けに講演をしていただきました。

スマホで撮った写真には、位置情報が付いている、「裏アカ」を作れるインスタグラムはトラブルが多い、バトルロワイヤル系のゲームの危険性(態度や言葉使いが粗暴になり、友だちを思いやる心が弱くなる)、自分の情報を相手に伝えることは性犯罪に巻き込まれる…等々、ドキッとさせられる内容もありましたが、自分の身を守るための多くの事柄を学ぶことができた時間になりました。特に印象的だったのは、タイ国のCM(「人とつながり」や「我が子を思う親の気持ち」に関わるもの)と、子どもたちに向けた松島先生の言葉「イヤなことをするとイヤなことがかえってくる。良いことをすれば、必ず良いことがかえってくると信じていきたい」です。

今後も子どもたちとは繰り返し、スマホやゲーム、ユーチューブとの上手な付き合い方に関する学習を進めていきます。